

《二〇二五年度 第一回試験 国語》解答例

一

- ① じゅりつ ② かたとき ③ じゅうおう
④ 絵巻物 ⑤ 看病 ⑥ 源流 ⑦ 領域 (2点×7)

二

- 問一 1 ア 2 ウ 3 エ (2点×3)
問二 他者と比べて、より多くの本を読んでいることと、それを他者が認めてくれること。(5点)

問三

本 自分が本当にしたいように行動すること。【十九字】 (3点)
末 他者に認められるために役割を演じること。【二十字】 (3点)

問四

- a ご機嫌をとる【六字】
b 「私」の一部ととらえる【十一字】
c 排除しようとする【八字】
d 複数の矛盾する人格【九字】
e 一貫性のある単一の人格【十一字】 (3点×5)
- 問五 (1) (例) 本当は受験勉強をしなくてはいけない時間にこつそりゲームで遊んでしまった私。(2点)

(2) (例) 遊ぶ時間も息抜きとして時には必要だったと自分の行いや気持ちを否定せずに受け入れること。(4点)

問六

ウ (5点)

三

- 問一 1 ウ 2 ア 3 エ (2点×3)
問二 エ (5点)
問三 (1) エ (2) エ (3点×2)
問四 まゆ (3点)

問五

ジャグリングのおかげで、自分に自信が持てただけでなく、セナさんといっしょに過ごすことができたと感じているから。【五十五字】 (8点)

問六

奏太が塾をサボったことや、反抗的な態度をとったことに衝撃と怒りを感じながらも、奏太の意志の強さに成長を感じ、それを受け入れ、見守ろうとする感情が芽生えつつある。(8点)

問七

オ (7点)